

丘山堂書店

〒176-0002 東京都練馬区桜台 1-12-5 栖鳳ビル 204
TEL : 03-5946-9647 FAX : 03-5946-9648
E-mail : info@kyuzando.jp



2 倭舞歌笛譜

倭舞歌笛譜・御巫神樂調笛譜・田舎笛譜他 明治期写 明治九年富田光美與書伝写 五十嵐道翁旧藏 58丁 半紙二ツ切本 仮綴 少虫喰 一部少汚れ

一冊 ¥60,500

1 凤笙之譜

一冊 ¥44,000
明治十五年富喜秋筆
五十嵐道翁旧藏 25丁半 大本二ツ切本 少虫喰

三 狂和泉流秘書 卷二・三

一帖一冊 三三、〇〇円
約七十番 明治四十一・四十二年岩澤久吉
写 33丁半 (卷二) 13.3×19種 折紙綴葉装

卷二、一部少虫喰・一丁綴じはずれ

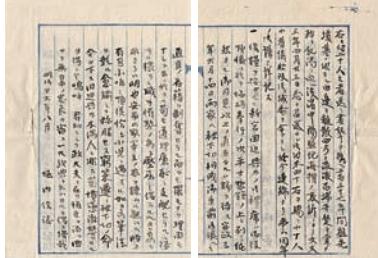
5 やよひ桜瓢箪まくばり 一冊 ¥16,500
狂言筋書 安政七年三月中村座上演
歌川芳盛画口絵入 半紙本 仮綴 少虫喰
こより切れ 裏表紙少傷み

一冊

¥16,500

4 常盤鞍馬破

一冊 ¥27,500
奥淨瑠璃本
貼紙等訂正
裏表紙に「山形県 西置賜郡/東置賜
郡/羽前国 伊藤伝右衛門」とあり 24丁 半紙本
浸 一部少汚れ 表紙少傷み



7 堀内信草稿 一冊 ¥13,200
明治二十六年筆 3丁 半紙本
仮綴 『南紀徳川史 卷二十一』の
一部に当たる。



九 天狗の内裏
一冊 三四、二〇〇円
上下二冊の内の下冊力
天明八年(出羽国雄勝
郡)成沢村権右衛門写
版本系 12丁 半紙本
仮綴 一部極少虫喰
浸 一部少汚れ



6 桜木物語
江戸後期写
表紙少傷み
七卷合巻 155丁半 半紙本 虫喰
二冊 ¥44,000
浸 一部少汚れ

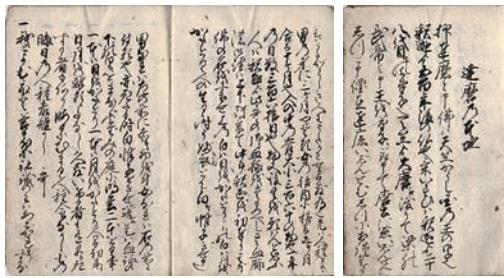


八 (天狗の内裏)

一冊 四四、〇〇円
江戸後期写
一段本
系段分けなし
大本 本文後欠
少虫喰 少浸 一部墨
汚れ 表紙少傷み



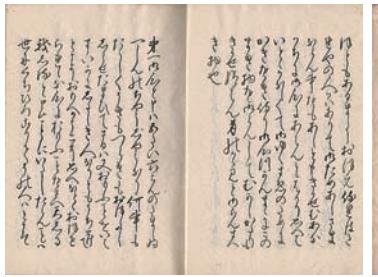
10 天照大神宮御本記 一冊 ¥38,500
弘化四年写 19丁 大本 仮綴 一部少汚れ



11 達摩本地 一冊 ¥44,000
江戸後期写 14丁 中本 仮綴 一部少汚れ



12 清悦嘶 一冊 ¥33,000
宝曆十一年(陸奥国宮城郡)国分大倉村石垣長蔵
写 22丁 大本 仮綴 浸 少汚れ



13 身のかみ 一冊 ¥38,500
女訓書『身のかたみ』 伝一条兼良作 江戸中期写
黒川喜太郎旧藏 48丁半 半紙本 一部少虫喰
表紙に記号ラベル・禁退出ラベル貼付



14 宮司必要御蔭祭次第
慈光寺有仲筆 9丁 大本二ツ切本 仮綴 極少虫喰
一冊 ¥22,000



宮司従三位子賀有仲



15 文殊四郎染附暖簾

江戸後期写 酒井包義旧藏 魚住惣五郎編『大阪文化史研究』掲載品 十四巻合巻 342丁 半紙本
一部極少虫喰 一部少浸 一部少汚れ 表紙少傷み

七冊 ¥88,000

一六 暮遠談 終篇

衍義共 桜田良佐
江戸末期頃写 59丁
半大本 虫喰一
部浸 卷末に海防之
段第十(3丁)を付す。

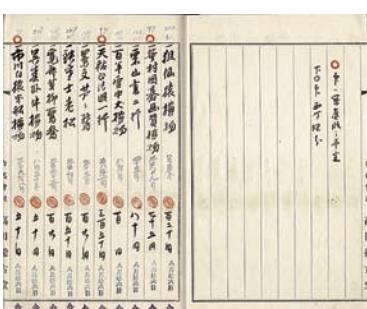
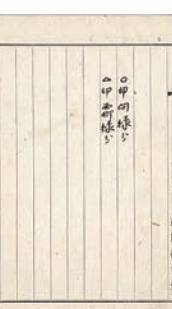
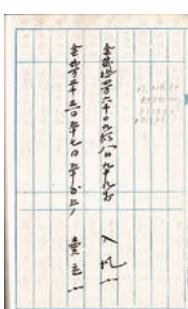
一七 茶の湯心得書付

室友甫校正 一冊 三三、〇〇円
和歌山藩校旧蔵 10丁半
半紙本 極少虫喰 少浸



18 懐石附

明治五~二十九年 伊藤並根筆 46丁 約17.5×
12.5厘 仮綴 一部少虫喰 浸 伊藤聰雨(並根の
養父)と並根が関わったものが中心の茶会記録。



19 入札御道具帳・入札壳上帳

〈入札御道具帳〉二冊 「合名会社高田探古堂」用箋 75丁 半紙本 仮綴 一部少虫喰 一部少浸
〈入札壳上帳〉「高田探古堂藏版」用箋 21丁 大本 仮綴 一部少浸

昭和三年十月十八日に京都美術俱楽部で行われた「當市西陣(橘屋)渡邊潤泉氏所藏品入札」の帳簿。高田探古堂はこの売立の札元の一人である。

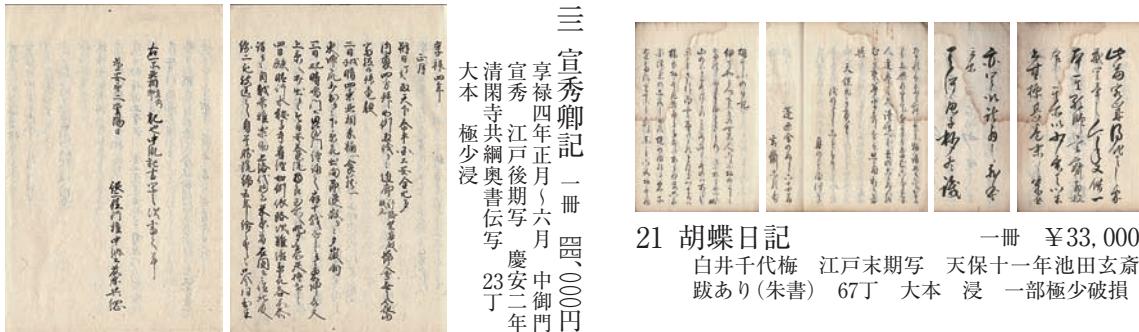
三冊 ¥33,000



20 種久紀行

徳永種久 江戸末期写 石塚豊芥子筆写本の写 22丁 大本 仮綴 少虫喰

一冊 ¥77,000



三 宣秀卿記 一冊 四〇〇円

享禄四年正月～六月 中御門
宣秀 江戸後期写 慶安二年
23丁 清閑寺共綱奥書伝写 大本 極少浸

21 胡蝶日記

白井千代梅 江戸末期写 天保十一年池田玄齋
跋あり(朱書) 67丁 大本 浸 一部極少破損

一冊 ¥33,000



23 正徳五乙未歳四月十七日東照大権現一百回就御忌於日光山万部御経勅会御法事之日記

一冊 ¥77,000

江戸中期写 18丁 中本 仮綴 少虫喰 一部少浸

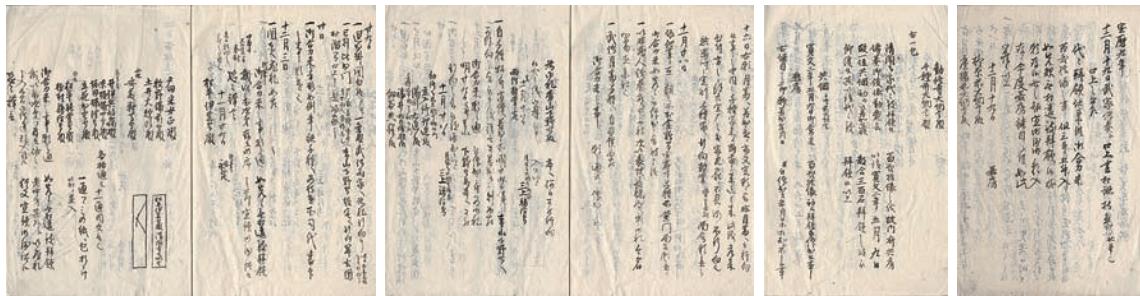
巻末に有章院殿享保二丁酉季四月晦日一回御忌御法事勅会御法事之日記(5丁)を付す。



24 日記書抜

享保十五年九月十六日(首途)・十月二日～十一月十二日 江戸中期写 39丁 極大本二ツ切本 仮綴 少虫喰
浸 一部少傷み 一部少破損 表紙破れ・破損 裏表紙大部分欠 平戸藩の参勤交代上り道中の日記。藩主・
松浦誠信は初めての参勤交代による江戸行きであったが、途中、体調不良になり桑名宿に滞留している。

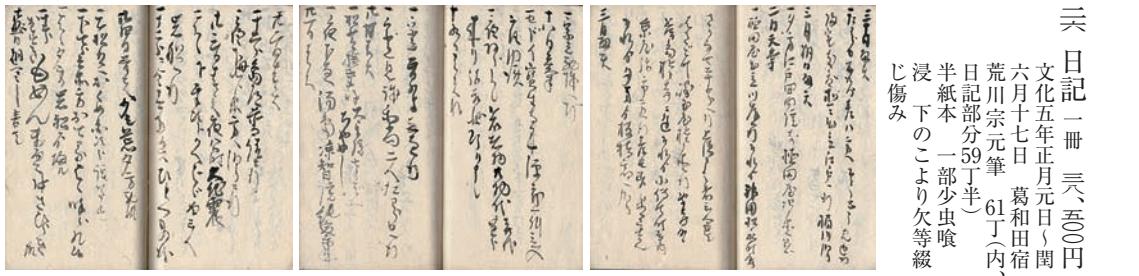
一冊 ¥88,000



25 清閑寺家御合力米願留

江戸後期写 9丁半 半紙本 仮綴

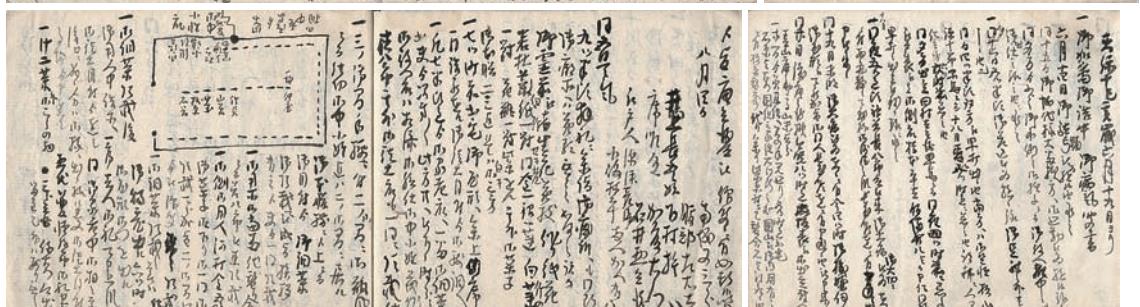
一冊 ¥16,500



27 屋形様御下向之節御暇之上使御發駕御次第覺

天保二年多ヶ谷才右衛門写 14丁 半紙二ツ切本 仮綴 文政十三年の伊達齊邦の參勤御暇の際の上使御發駕の記録。

一冊 ¥27,500



28 殿様御病中より聞書

天保二年正月三四日頃～三月七日・同十年六月十九日～九月廿六日 5丁半・7丁半 大本二ツ切本 仮綴
一部少虫喰 少浸 美作勝山藩主三浦誠次・峻次の発病から死、葬儀・法事に至る経緯を記す。

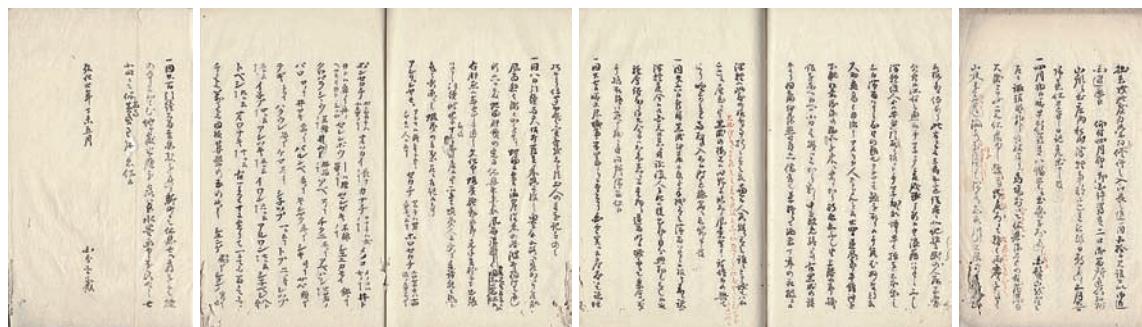
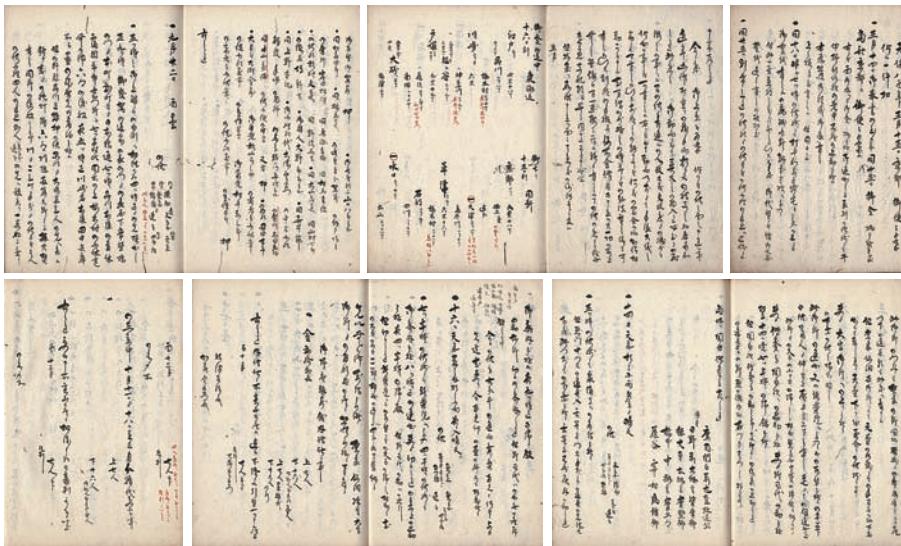
一冊 ¥44,000

三五

京都御使御供諸控

天保八年庄内藩京都御用関係記録 江戸後期写
30丁 半紙本 少虫喰 少浸 表紙少傷み 写

一冊 七、五〇〇円



30 国分平藏旅日記

自筆本 弘化四年四月朔日～五月廿一日 山形・庄内・秋田・津軽・南部辺迄 32丁半 大本 仮綴 虫喰 こより切れ

一冊 ¥110,000



31 旅中日記 前編

嘉永五年閏二月朔日～同六年九月八日 大平道珪筆 81丁 大本 一部少浸 一部少汚れ
仙台藩医・大平道珪が二十三～二十四の時に京都に遊学した際の日記。仙台から京都へ向かう途中、京都遊学中、遊学を終えた後の帰藩の途中に、各地の名所・旧跡・祭礼等の見物をしている。

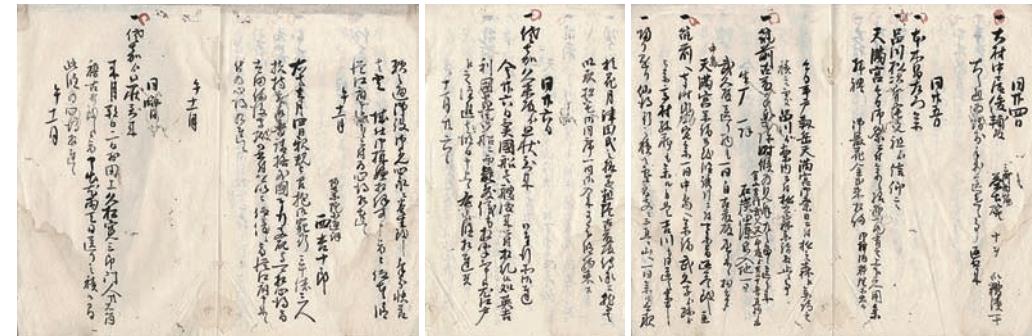
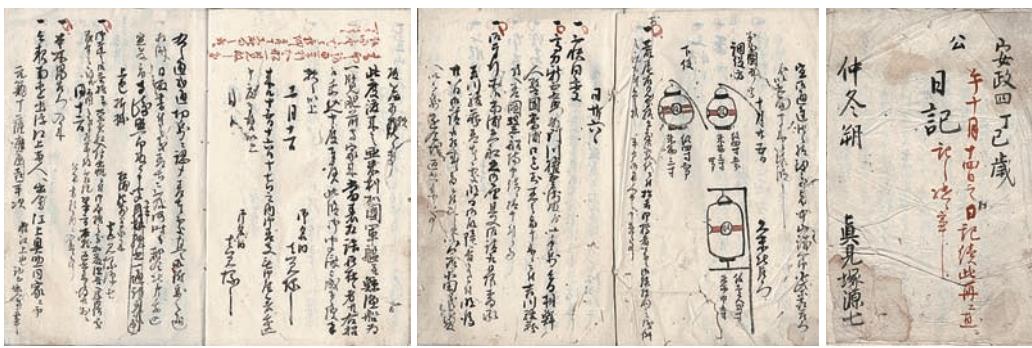
一冊 ¥165,000



32 萬覚帳

嘉永六年三月廿五日～十二月十一日 飯田氏(宝藏院流槍術家・深井得兵衛門人。久留米藩士力。)筆
65丁(帳簿部分25丁・日記部分40丁)

一冊 ¥66,000



34 嶳親御任幕御任槐兩度御奏慶記

三条実美筆 30丁半 大本 乱丁・欠丁ありカ 大虫喰 浸 破損

父・三条実万の右大将任官(安政四年二月)・内大臣任官(同年五月)の奏慶について記す。

一冊 ¥88,000

三五

癸亥錄

文久三年 江戸末期頃写 「青松軒」用箋 70丁
半紙本 仮綴 虫喰(一部大虫喰) 一部浸
こより切れ 上冊裏表紙欠 文久三年四月、新選
組は大坂の両替商・平野屋五兵衛に百両を出させ
てその金で隊服を制作するが、本書はその時の借
金証文とその添状の写しを含む。

一冊 九九,000円

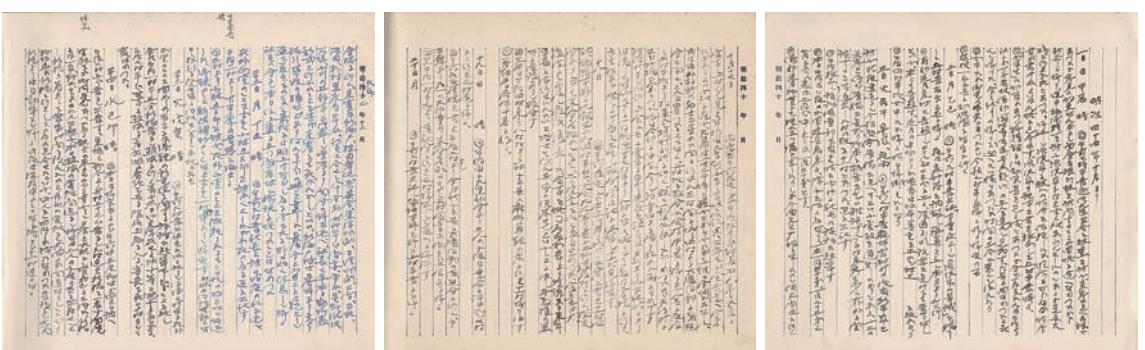


三六

奥州大名勢并二官軍勢戦場覓他

二冊 八八,000円

二冊よりで連結 (奥州大名勢并二官軍勢戦場覓) 慶応四年
閏四月廿日(七月廿八日) 8丁 約14×16糸 仮綴 一部極
少虫喰 一部少浸 (無題) 慶応四年七月六日(八月十三日)
6丁 約14×32.5糸 長帳綴 一部少虫喰 一部少浸 奥州戊
辰戦争の記録。仙台藩の勇義隊に関する記事が注目される。



37 日並雑記 二・三

二冊 ￥198,000

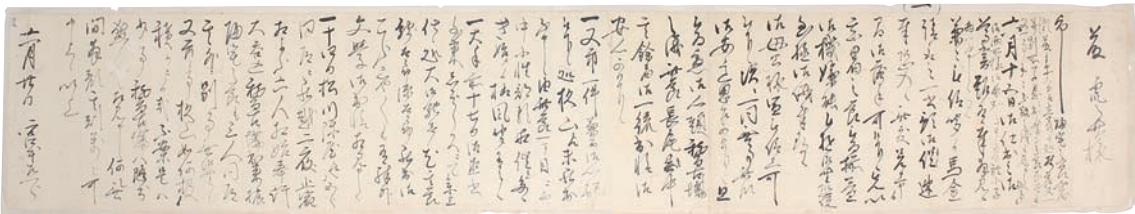
明治四十四年十月一日～大正五年十一月二日 都倉義一筆 ペン書き 296頁(日記部分283頁・帳簿部分13頁)
21.2×22.6糸 洋装 一部少浸 一部少汚れ 綴じはずれあり 都倉義一は明治三十六年に実業之日本社に入社、
大正五年からは『実業之日本』主筆をつとめた。日記の大部分は社業に関するものである。



39 堀川紀子等三名連署状 一通 ¥33,000
堀川紀子・今城重子・滋野井在子 豊岡穆子宛
36.3×49厘米 未装 少破損



38 伊達綱村書状 一通 ¥55,000
十日付 藤井(綱村の生母)・三沢初子の老女宛
34.6×48.8厘米 未装 浸

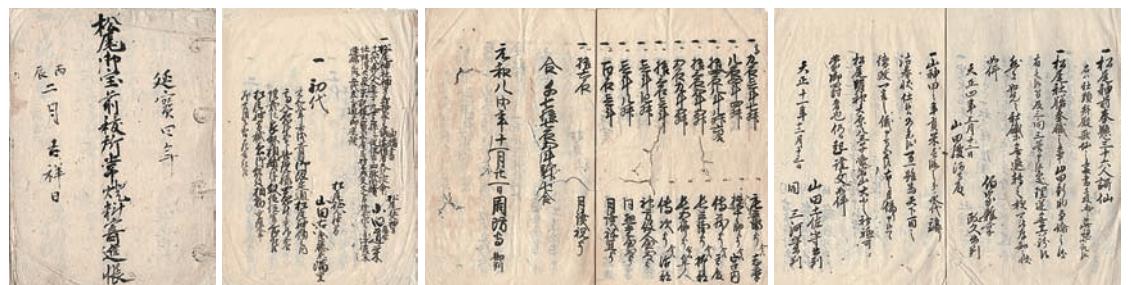


40 宮本左一郎書状 一通 ¥88,000
神道無念流指南 六月廿日付 藤虎之介(藤田東湖)宛 本紙16.3×93.2厘米 未装 少虫喰補修(補修後極少虫喰)

四大木舎人兼近書状追書	四行包紙付 織き目のりはがれ
畠辻昌栢書状	二月九日付 井上九兵衛宛 三十
朝比奈頼母泰亮書状	四行包紙付 織き目(得能)宛 廿九日付 茂(呂)茂次郎
畠植松有信書状	八月廿三日付 (世襲社家)宛 約二十四行 少虫喰
畠石塚龍磨書状	八月三日付 (舊居刑部) (舊田) 十六行 少虫喰
哭本居大平書状	八月三日付 (石塚安右衛門) 龍
哭石塚龍磨書状	八月三日付 (石塚安右衛門) 龍
哭本居建正書状	八月三日付 (石塚安右衛門) 龍
哭深井象山書状	八月三日付 (石塚安右衛門) 龍
哭小山田与清書状	八月三日付 (石塚安右衛門) 龍
哭吉田良芳神道裁許状	八月三日付 (石塚安右衛門) 龍
哭吉田良芳神道裁許状	八月三日付 (石塚安右衛門) 龍
哭高橋多一郎書状	八月三日付 (石塚安右衛門) 龍
哭高橋冬照書状	八月三日付 (石塚安右衛門) 龍
哭梅辻春樵書状	八月三日付 (石塚安右衛門) 龍
哭真辯榮三郎書状	八月三日付 (石塚安右衛門) 龍
哭吉田良延神道裁許状	八月三日付 (石塚安右衛門) 龍
哭生田流琴曲免状	八月三日付 (石塚安右衛門) 龍
哭解龍流馬術免状	八月三日付 (石塚安右衛門) 龍
玄冷泉為紀書簡	八月三日付 (石塚安右衛門) 龍
玄高林閑雅書簡	八月三日付 (石塚安右衛門) 龍
玄丸山石根書簡	八月三日付 (石塚安右衛門) 龍
玄平井乙磨書簡	八月三日付 (石塚安右衛門) 龍
毛筆十二行付 原田善雄宛	八月三日付 (石塚安右衛門) 龍

四大木舎人兼近書状追書	二月九日付 井上九兵衛宛 三十
四行包紙付 織き目(得能)宛 廿九日付 茂(呂)茂次郎	二月九日付 井上九兵衛宛 三十
畠植松有信書状	二月九日付 井上九兵衛宛 三十
朝比奈頼母泰亮書状	二月九日付 井上九兵衛宛 三十
畠石塚龍磨書状	二月九日付 井上九兵衛宛 三十
哭本居大平書状	二月九日付 井上九兵衛宛 三十
哭石塚龍磨書状	二月九日付 井上九兵衛宛 三十
哭本居建正書状	二月九日付 井上九兵衛宛 三十
哭深井象山書状	二月九日付 井上九兵衛宛 三十
哭小山田与清書状	二月九日付 井上九兵衛宛 三十
哭吉田良芳神道裁許状	二月九日付 井上九兵衛宛 三十
哭吉田良芳神道裁許状	二月九日付 井上九兵衛宛 三十
哭高橋多一郎書状	二月九日付 井上九兵衛宛 三十
哭高橋冬照書状	二月九日付 井上九兵衛宛 三十
哭梅辻春樵書状	二月九日付 井上九兵衛宛 三十
哭真辯榮三郎書状	二月九日付 井上九兵衛宛 三十
哭吉田良延神道裁許状	二月九日付 井上九兵衛宛 三十
哭生田流琴曲免状	二月九日付 井上九兵衛宛 三十
哭解龍流馬術免状	二月九日付 井上九兵衛宛 三十
玄冷泉為紀書簡	二月九日付 井上九兵衛宛 三十
玄高林閑雅書簡	二月九日付 井上九兵衛宛 三十
玄丸山石根書簡	二月九日付 井上九兵衛宛 三十
玄平井乙磨書簡	二月九日付 井上九兵衛宛 三十
毛筆十二行付 原田善雄宛	二月九日付 井上九兵衛宛 三十

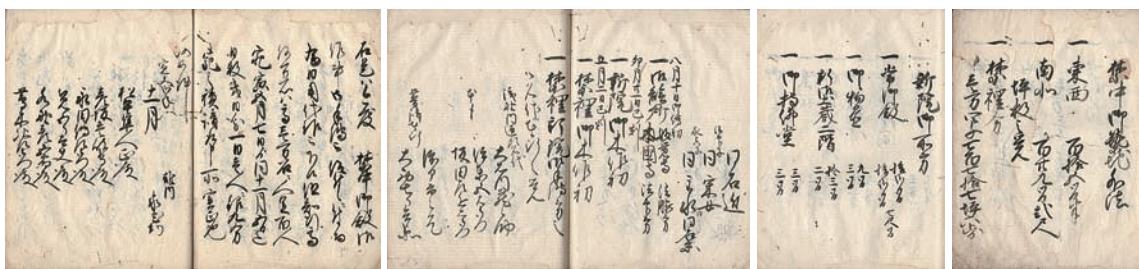
四大木舎人兼近書状追書	二月九日付 井上九兵衛宛 三十
四行包紙付 織き目(得能)宛 廿九日付 茂(呂)茂次郎	二月九日付 井上九兵衛宛 三十
畠植松有信書状	二月九日付 井上九兵衛宛 三十
朝比奈頼母泰亮書状	二月九日付 井上九兵衛宛 三十
畠石塚龍磨書状	二月九日付 井上九兵衛宛 三十
哭本居大平書状	二月九日付 井上九兵衛宛 三十
哭石塚龍磨書状	二月九日付 井上九兵衛宛 三十
哭本居建正書状	二月九日付 井上九兵衛宛 三十
哭深井象山書状	二月九日付 井上九兵衛宛 三十
哭小山田与清書状	二月九日付 井上九兵衛宛 三十
哭吉田良芳神道裁許状	二月九日付 井上九兵衛宛 三十
哭吉田良芳神道裁許状	二月九日付 井上九兵衛宛 三十
哭高橋多一郎書状	二月九日付 井上九兵衛宛 三十
哭高橋冬照書状	二月九日付 井上九兵衛宛 三十
哭梅辻春樵書状	二月九日付 井上九兵衛宛 三十
哭真辯榮三郎書状	二月九日付 井上九兵衛宛 三十
哭吉田良延神道裁許状	二月九日付 井上九兵衛宛 三十
哭生田流琴曲免状	二月九日付 井上九兵衛宛 三十
哭解龍流馬術免状	二月九日付 井上九兵衛宛 三十
玄冷泉為紀書簡	二月九日付 井上九兵衛宛 三十
玄高林閑雅書簡	二月九日付 井上九兵衛宛 三十
玄丸山石根書簡	二月九日付 井上九兵衛宛 三十
玄平井乙磨書簡	二月九日付 井上九兵衛宛 三十
毛筆十二行付 原田善雄宛	二月九日付 井上九兵衛宛 三十



65 松尾大社神方山田家文書

江戸中期～明治期頃 約千点 少虫喰(一部大虫喰) 一部浸 一部破れ・破損 一部少傷み

一括 ¥3,300,000



66 御作事之控

寛文度内裏造営関係記録 江戸前期写 38丁半 半紙本 仮綴 少虫喰 浸 表紙少傷み
巻末に宇治定(2丁)、青蓮院宮列祖(2丁)を付す。

一冊 ¥275,000

67 津和野藩宝永度内裏造営関係記録
龜井家伝来

宝永五～正徳四年 禁裏御普請日記五冊他 約八十冊 少虫喰(一部大虫喰) 一部少浸 一部少傷み 一部破れ
津和野藩主・亀井隱岐守茲親は、宝永の大火灾後の内裏の造営を幕府より命じられた三名の御手伝方の一人。(他に、
本多能登守忠常(忠常没後に松平下総守忠雅)、松平丹波守光熙。)宝永度の内裏造営に深く関わった家に遺された資料
であり、大変貴重である。

一括 ¥9,900,000



68 日英外交文書

箱館領事館書類・來翰集 千八百七十一年・雜書 千八百七十壹年・諸務書翰集 上 千八百七十三年・雜書類集 千八百七十三年・來翰集 第四 千八百七十四年第十二月終・來翰別紙並雜書類 地 千八百七十四年・雜書襍 千八百七十四年 千八百七十五年・諸務來翰集 千八百七十五年第七月より十二月迄
明治二~八年 英国大使館旧藏 大本 一部少虫喰 一部少浸

九冊 ¥3,080,000



69 肥田浜五郎関係資料

明治期 半紙本 少虫喰 少浸 一部少汚れ 一部鉛筆落書
工部理事官として岩倉使節団に随行した肥田浜五郎による、使節団の経費に関する記録五冊と自身の経歴書二冊。

七冊 ¥715,000